

## 9月実施

# 溶接技能者評価試験受験対策コースのご案内

### 【コース概要】

溶接技能者評価試験合格を目指す方の対策コースです。実際の試験会場（大牟田高等技術専門学校）と溶接機で練習できるメリットがあります。

### 【対象者】

溶接技能者評価試験を大牟田高等技術専門学校、または西日本プラント工業(株)会場で受験される在職者の方。

### 【定員】

15名程度

### 【受講期間】

2024年9月19日（木）、20日（金）、24日（火）、25日（水）、26日（木）  
訓練時間 18:00～21:00 合計 5日間（15時間）

※ 上記期間での受講が難しい場合は、お問合せ窓口【大牟田高等技術専門学校】へご連絡ください。

### 【講習実施会場】

福岡県立大牟田高等技術専門学校 〒837-0924 大牟田市大字歴木 475

### 【受講経費】

練習材料、および使用溶接材料（溶接棒、ワイヤ等）は受講者の持ち込みとなります。必要経費（各種ガス、開先加工用チップ等）として以下の経費が必要です。

〔各受験種目における必要経費〕

	薄板、中板	パイプ
手溶接	¥1,500	¥3,000
半自動溶接	¥3,000	¥4,500
ステンレス鋼溶接	¥3,500	¥5,000

### 【申し込み方法・期限】

大牟田鉄工業協同組合へ受講経費を添えて下記期限までにお申し込みください。

お申込み期限：2024年9月17日（火）（定員になり次第受付終了）

### 【注意事項】

次ページ記載の【在職者訓練の注意事項】を必ずお読みください。

### 【問合せ窓口】

- ・大牟田鉄工業協同組合（お申込みに関する事）TEL：0944-54-9429
- ・大牟田高等技術専門学校（訓練内容に関する事）TEL：0944-54-0320  
担当：吉永・白山

## 【在職者訓練の注意事項】

- ① 材料は試験材として使用できる練習材料ならび使用溶接材料を準備してください。  
後日評価試験の受験票とあわせて届く『受験の心得』を参照していただき、準備する材料の目安として、下記の表を参考に練習材料を準備してください。  
一組は2枚(本)とします。

必要練習材料(例)

	種 目	訓練に必要な練習材料(目安)
手溶接	N(A)-2FVHO	9 <sup>t</sup> ×150 <sup>w</sup> ×150 <sup>l</sup> ※ <sup>1</sup> を18枚以上(Aは裏当金 ※ <sup>2</sup> を準備)
〃	N-2P	STPG370 150 <sup>o</sup> ×150 <sup>l</sup> (Sch80) を6本程度
半自動	SN(A)-2FVHO	9 <sup>t</sup> ×200 <sup>w</sup> ×150 <sup>l</sup> ※ <sup>1</sup> を18枚以上(Aは裏当金 ※ <sup>2</sup> を準備)
ステンレス	TN-FVHO	3 <sup>t</sup> ×150 <sup>w</sup> ×125 <sup>l</sup> (仕上がりNO.1) を20枚程度
〃	TN-P	100A×150 <sup>l</sup> (配管用) を10本程度

※<sup>1</sup> 試験片の長さについて、試験片はL=125ですが、講習ではL=150を準備してください。

※<sup>2</sup> 裏当金の寸法等は、手溶接の場合L=180、半自動の場合L=230とし、板厚は受験種目に準じ4.5<sup>t</sup>および6.0<sup>t</sup>とし、幅は25~32とします。

- ② 練習材料は、開先加工が必要なため、講習開始日の2~3日前までに大牟田高等技術専門学校ロボット溶接技術科実習場へ搬入してください。  
(鋼材商社からの直送も対応できますのでご相談ください。)
- ③ 安全保護具や工具類は各自持参してください。
- ④ 訓練として実施するので出来る限り出席してください。やむを得ず欠席する場合は連絡をしてください。
- ⑤ 練習後の清掃は毎回、各自で行なっていただきます。
- ⑥ 申込み後の返金はできません。

※ 溶接機の台数に限りがありますので、受験種目によってはお断りする場合があります。  
( 保有溶接機：手溶接8台、半自動7台、TIG4台 )

評価試験対策以外にも新入社員の溶接技能習得、溶接ロボットの操作方法等、様々な溶接に関するコース設定が可能です。  
また、日程・時間等についても可能な限り対応いたします。  
2024年11月、2025年1月に大牟田会場での受験対策をお考えの場合を含め、要望・不明点はお問合せ窓口【大牟田高等技術専門学校】へ連絡ください。